

「職員の耕地・自治会担当制」に関するアンケート調査結果

調査の概要

1 調査の目的

この調査は、「職員の耕地・自治会担当制」について耕地総代・自治会長の皆さんの意見等をお聞きし、制度の目的が達成されるよう改善を行う基礎資料とするために行ったものです。

2 調査の方法等

- (1) 調査対象者 平成24年度耕地総代及び自治会長
- (2) 調査対象数 45人(耕地・自治会担当職員の配置されている耕地・自治会)
- (3) 調査方法 会議開催通知に同封し、いいちゃんポスト等を利用しての提出
- (4) 調査時期 平成25年2月7日～平成25年3月7日

3 回答状況

| 対象者数 | 提出数 | 有効回答数 | 回答率 |
|------|-----|-------|------------|
| A | B | C | $C \div A$ |
| 45 | 37 | 37 | 82.2% |

* 提出された調査票のうち、何らかの回答があったものを有効回答として扱いました。

4 その他

- (1) 比率は百分率で小数点以下第2位を四捨五入して表示してあります。したがって、合計が100%にならない場合や再集計結果が一致しない場合があります。
- (2) 文章による回答で耕地・自治会名や個人名が入っている部分については、その部分を非表示とさせていただきます。

平成25年3月

飯 島 町

問1 耕地・自治会担当制の必要性

(設問) 貴耕地・自治会では、職員の耕地・自治会担当制(以下「耕地・自治会担当制」という。)について必要だとお考えですか、それとも必要ないとお考えですか。

| 項目(選択肢) | 回答数 | 比率 |
|-------------------|-----|--------|
| 1. 必要である | 19 | 51.4% |
| 2. どちらかといえば必要である | 11 | 29.7% |
| 3. どちらかといえば必要ではない | 3 | 8.1% |
| 4. 必要ではない | 1 | 2.7% |
| 5. わからない | 2 | 5.4% |
| 無回答 | 1 | 2.7% |
| 計 | 37 | 100.0% |

| 再集計 | | H22度 | H20度 |
|-----|-------|-------|-------|
| 必要 | 81.1% | 71.4% | 78.9% |
| 不要 | 10.8% | 22.9% | 13.2% |

問2 目的達成度の評価

(設問) 耕地・自治会担当制の目的は、(1)住民自治の推進 (2)自治活動の推進・支援 (3)職員の育成の3つです。それぞれの目的ごとに貴耕地(自治会)からみた制度の評価をお願いします。

(1) 住民自治の推進

| 項目(選択肢) | 回答数 | 比率 |
|----------------|-----|--------|
| 4. かなり成果があった | 4 | 10.8% |
| 3. ある程度は成果があった | 20 | 54.1% |
| 2. ほとんど成果がなかった | 12 | 32.4% |
| 1. まったく成果がなかった | 0 | 0.0% |
| 無回答 | 1 | 2.7% |
| 計 | 37 | 100.0% |

| 再集計 | | H22度 | H20度 |
|------|-------|-------|-------|
| 成果あり | 64.9% | 57.1% | 50.0% |
| 成果なし | 32.4% | 40.0% | 50.0% |

(2) 自治活動の推進・支援

| 項目(選択肢) | 回答数 | 比率 |
|----------------|-----|--------|
| 4. かなり成果があった | 3 | 8.1% |
| 3. ある程度は成果があった | 18 | 48.6% |
| 2. ほとんど成果がなかった | 14 | 37.8% |
| 1. まったく成果がなかった | 1 | 2.7% |
| 無回答 | 1 | 2.7% |
| 計 | 37 | 100.0% |

| 再集計 | | H22度 | H20度 |
|------|-------|-------|-------|
| 成果あり | 56.8% | 57.1% | 39.5% |
| 成果なし | 40.5% | 40.0% | 60.5% |

(3) 職員の育成

| 項目(選択肢) | 回答数 | 比率 |
|----------------|-----|--------|
| 4. かなり成果があった | 4 | 10.8% |
| 3. ある程度は成果があった | 18 | 48.6% |
| 2. ほとんど成果がなかった | 11 | 29.7% |
| 1. まったく成果がなかった | 2 | 5.4% |
| 無回答 | 2 | 5.4% |
| 計 | 37 | 100.0% |

| 再集計 | | H22度 | H20度 |
|------|-------|-------|-------|
| 成果あり | 59.5% | 65.7% | 52.6% |
| 成果なし | 35.1% | 31.4% | 44.7% |

問3 耕地・自治会担当職員の役割として期待するもの(複数回答)

(設問) 貴耕地・自治会が、耕地・自治会担当職員の役割として期待するものについてお聞きします。
耕地・自治会担当職員の役割として期待するものすべてに○印をつけてください。

| 項目(選択肢) | 回答数 | 比率 | H22度 | H20度 | | 役割のまとめ |
|--|-----|-------|-------|-------|---|------------|
| 1. 地域と行政のつなぎ役(耕地総代・自治会長や関係役員から相談や要望を受けた場合に担当課等へつなぐこと) | 25 | 67.6% | 62.2% | 65.8% | ⇒ | 地域と行政のつなぎ役 |
| 2. 地域と行政のつなぎ役(住民から個人的な相談や要望があった場合に、窓口を紹介したり、担当課等へつなぐこと) | 20 | 54.1% | 51.4% | 44.7% | | |
| 3. 町政全般に関する情報の収集・提供(総会や役員会で町の計画や事業、制度等について説明すること) | 14 | 37.8% | 48.6% | 39.5% | ⇒ | 情報の収集・提供 |
| 4. 文書の配布(毎月の広報等配布物を耕地総代・自治会長宅へ届けること) | 24 | 64.9% | 64.9% | 63.2% | ⇒ | 役場宛文書の取次ぎ |
| 5. 住民からの役場宛文書の受け取り(耕地・自治会役員、住民から役場宛の提出物を預かり役場に届けること) | 8 | 21.6% | 21.6% | 31.6% | | |
| 6. 自治活動の支援(要請により総会へ同席し、情報提供や助言すること) | 13 | 35.1% | 35.1% | 31.6% | ⇒ | 自治活動の支援 |
| 7. 自治活動の支援(要請により役員会等へ同席し、情報提供や助言すること) | 13 | 35.1% | 37.8% | 36.8% | | |
| 8. 自治活動の支援(要請により耕地・自治会主催の行事の準備のための会議や検討会へ同席し、情報提供や助言すること) | 11 | 29.7% | 16.2% | 31.6% | | |
| 9. 自治活動の支援(要請により耕地・自治会主催のイベントや祭りへ同席し、住民との交流を図るとともに耕地・自治会の状況を把握すること) | 19 | 51.4% | 29.7% | 42.1% | | |
| 10. 自治活動の支援(要請により耕地・自治会主催の地域内巡視等へ同席し、状況を把握するとともに情報提供や助言すること) | 8 | 21.6% | 35.1% | 23.7% | | |
| 11. 自治活動の支援(災害発生の連絡を受けた場合、危険箇所や災害弱者の把握、関係機関への連絡など耕地・自治会の対応をサポートすること) | 21 | 56.8% | 62.2% | 65.8% | | |
| 12. その他 | 2 | 5.4% | 5.4% | 5.3% | | その他 |
| 13. わからない | 1 | 2.7% | 0.0% | 2.6% | | |
| 計 | 37 | | | | | |

| | |
|-----------|--|
| その他 役割 | 防災訓練の場において、担当職員がいることで心強かった。 |
| | 6～10の設問は「自治会の要請により」となっていますが、素人が一年限定で運営に当たると、何も解らず。担当職員の積極的な声かけが必要です。 |
| | 県民手帳の注文、集金、配布 |

問4 耕地・自治会担当制の効果

(設問) 耕地・自治会担当制の効果についてお聞きます。今年度までに耕地・自治会担当制は貴耕地・自治会にとって何らかの効果があつたとお考えですか、それとも効果がなかつたとお考えですか。次の中から1つだけ選んで○印をつけてください。

| 項目(選択肢) | 回答数 | 比率 | 再集計 | | |
|--------------------|-----|--------|-------|-------|-------|
| | | | 効果あり | H22度 | H20度 |
| 1. 効果があつた | 8 | 21.6% | 67.6% | 60.0% | 52.6% |
| 2. どちらかといえば効果があつた | 17 | 45.9% | | | |
| 3. どちらかといえば効果はなかつた | 5 | 13.5% | 21.6% | 34.3% | 36.8% |
| 4. 効果はなかつた | 3 | 8.1% | | | |
| 5. わからない | 3 | 8.1% | | | |
| 無回答 | 1 | 2.7% | | | |
| 計 | 37 | 100.0% | | | |

問5 耕地・自治会担当制で効果のあつた事項(複数回答)

(設問) 問4で「1. 効果があつた」「2. どちらかといえば効果があつた」と答えた方にお聞きます。貴耕地・自治会に効果があつたと思うものすべてに○印をつけてください。

| 項目(選択肢) | 回答数 | 比率 | H22度 | H20度 |
|--|-----|-------|-------|-------|
| 1. 耕地・自治会と行政のつなぎ役として耕地・自治会の課題解決に役立った | 14 | 56.0% | 32.0% | 55.0% |
| 2. 行政の計画や制度の説明を受けたことで、行政の動きや制度内容が理解できた | 7 | 28.0% | 24.0% | 20.0% |
| 3. 行政の情報が得られやすくなった | 7 | 28.0% | 40.0% | 35.0% |
| 4. 文書の受け取りや提出が便利になった | 15 | 60.0% | 60.0% | 75.0% |
| 5. 耕地・自治会の活性化につながつた | 3 | 12.0% | 8.0% | 15.0% |
| 6. 耕地・自治会の実情や課題を職員に理解してもらえるようになった | 7 | 28.0% | 16.0% | 20.0% |
| 7. 行政が身近に感じられるようになった | 7 | 28.0% | 24.0% | 25.0% |
| 8. その他 | 3 | 12.0% | 0.0% | 5.0% |
| 9. わからない | 1 | 4.0% | 0.0% | 0.0% |
| 計 | 25 | | | |

| | |
|-----------|-------------------|
| その他 意見 | 防災訓練等 |
| | 特に事例はなかつたが、良いと思う。 |
| | 特に問題等なかつた。 |

問6 耕地・自治会担当制で効果がなかった事項(複数回答)

(設問) 問4で「3. どちらかといえば効果はなかった」「4. 効果はなかった」と答えた方にお聞きします。貴耕地・自治会として期待した効果が得られなかったものすべてに○印をつけてください。

| 項目(選択肢) | 回答数 | 比率 | H22度 | H20度 |
|--|-----|-------|-------|-------|
| 1. 耕地・自治会と行政のつなぎ役としての役割を果たさなかった | 3 | 37.5% | 62.5% | 28.6% |
| 2. 行政の計画や制度の説明を受けたが、あまり理解できなかった | 1 | 12.5% | 25.0% | 0.0% |
| 3. 行政の情報が得られやすくなると期待したが、そうでもなかった | 5 | 62.5% | 50.0% | 35.7% |
| 4. 文書の受け取りや提出が便利になると期待したが、そうでもなかった | 1 | 12.5% | 0.0% | 28.6% |
| 5. 耕地・自治会の活性化につながらなかった | 3 | 37.5% | 25.0% | 50.0% |
| 6. 耕地・自治会の実情や課題を職員に理解してもらえると期待したが、そうでもなかった | 1 | 12.5% | 12.5% | 7.1% |
| 7. 行政が身近になると期待したが、そうでもなかった | 4 | 50.0% | 75.0% | 50.0% |
| 8. その他 | 4 | 50.0% | 75.0% | 57.1% |
| 9. わからない | 0 | 0.0% | 0.0% | 7.1% |
| 計 | 8 | | | |

| | |
|-------------------|--------------------------------------|
| その 他 理 由 | 効果が有、無ではなく、もっと自治会とコミュニケーションを図ってください。 |
| | 直接担当する部署で話をした方がよい。 |
| | 一度も関わる事がなかった。 |

問7 耕地・自治会担当制の活用状況・今後の活用希望(複数回答)

(設問)耕地・自治会担当制の活用事例及び今後の活用希望についてお聞きします。制度の運用に当たっては、耕地・自治会の運営等がそれぞれ異なるため一律の内容で実施することが困難なことから、耕地・自治会の求めに応じて活動することを基本に、耕地・自治会担当職員のかかわり方について耕地総代・自治会長さんと相談させていただいた上で、その役割を果たせるよう活動しているところです。

今までに貴耕地・自治会が活用した(年度末までの活用予定を含む。)事例について回答欄に○印をつけてください。また、貴耕地・自治会が25年度以降に活用したいと思う事例について回答欄に○印

| 役割 | 事例(選択肢) | 今までの活用 | | 25年度以降活用 | |
|------------|--|--------------------|-------|----------|-------|
| | | 回答数 | 比率 | 回答数 | 比率 |
| 地域と行政のつなぎ役 | 1. 耕地・自治会から町へ事業要望をする場合などに、耕地・自治会担当職員に相談したり、制度説明を受けた | 14 | 37.8% | 14 | 37.8% |
| 情報の収集・提供 | 2. 総会や役員会に耕地・自治会担当職員の出席を要請し、町の計画や主要事業などについて説明を受けた | 8 | 21.6% | 12 | 32.4% |
| 役場宛文書の取次ぎ | 3. 役場宛文書等の提出を依頼した。 | 12 | 32.4% | 8 | 21.6% |
| 自治活動の支援 | 4. 耕地・自治会に関する計画づくりや事業見直しに当たって、耕地・自治会担当職員の同席を要請し検討に加わってもらった。 | 4 | 10.8% | 6 | 16.2% |
| | 5. 耕地・自治会内の危険箇所の見回りや防犯パトロール等に耕地・自治会担当職員の同席を要請し、状況を把握してもらった。 | 5 | 13.5% | 8 | 21.6% |
| | 6. 新たなイベントの企画にあたって、耕地・自治会担当職員の同席を要請し検討に加わってもらった。 | 5 | 13.5% | 3 | 8.1% |
| | 7. 耕地・自治会が主催するイベントやお祭りに耕地・自治会担当職員の同席を要請し、住民と交流してもらうとともに地域の状況を把握してもらった。 | 6 | 16.2% | 10 | 27.0% |
| | 8. 耕地内・自治会で災害等があったとき、耕地・自治会担当職員の同席を要請し状況を把握してもらった。 | 7 | 18.9% | 13 | 35.1% |
| | 9. 耕地・自治会未加入者対策として、耕地・自治会担当職員の同席を要請し、加入促進や対応策の検討に加わってもらった。 | 1 | 2.7% | 5 | 13.5% |
| | その他 | 10. (事例を記入してください。) | 4 | 10.8% | 3 |
| 計 | | 37 | | 37 | |

| | |
|-------|--|
| その他事例 | 地震訓練の参加 |
| | 役場への要望、申請書作成、提出の相談 |
| | ・会議に役場職員の出席を求めようとしたが、住民の反対があった。 ・樹木が町道にかかり伐採相談をし、役場で持ち主と話し役場が伐採してくれた。ありがたかったです。 |
| | 行政機構と耕地担当職員の職域が違うので、紹介していただき直接お願いに行った。 |
| | 防災訓練に参加、同席いただき、しおりの説明を受けました。 |

問8 耕地・自治会担当職員の配置状況

(設問) 耕地・自治会ごとに耕地・自治会担当職員として複数人を配置していますが、貴耕地・自治会地担当職員に地区居住者(地区出身者)がいますか。1人でもいれば「いる」に、いなければ「いない」に○印をつけてください。

| 項目(選択肢) | 回答数 | 比率 | H22度 | H20度 |
|---------|-----|--------|--------|--------|
| 1. いる | 27 | 73.0% | 82.9% | 68.4% |
| 2. いない | 10 | 27.0% | 14.3% | 18.4% |
| 無回答 | 0 | 0.0% | 2.9% | 13.2% |
| 計 | 37 | 100.0% | 100.0% | 100.0% |

問9 耕地・自治会担当職員の配置のあり方(複数回答)

(設問) 職員の配置についてお聞きます。耕地・自治会担当職員の配置にあたっては、居住(出身)地区を担当することを基本としていますが、すべての耕地・自治会に町職員が居住(出身)していない事情もあり、その場合は住居に近い又は出身地区に近い耕地・自治会を担当しています。職員の配置にあたっての考え方に最も近いもの1つに○印をつけてください。

| 項目(選択肢) | 回答数 | 比率 | H22度 | H20度 |
|---|-----|--------|--------|--------|
| 1. 全員耕地・自治会出身者(耕地・自治会居住職員)を配置してほしい | 4 | 10.8% | 11.8% | 34.2% |
| 2. 全員耕地・自治会出身者でない職員を配置してほしい | 0 | 0.0% | 5.9% | 2.6% |
| 3. 耕地・自治会出身者(耕地・自治会居住職員)と耕地・自治会出身者でない職員を組み合わせて配置してほしい | 18 | 48.6% | 50.0% | 34.2% |
| 4. その他 | 5 | 13.5% | 20.6% | 10.5% |
| 5. わからない | 9 | 24.3% | 11.8% | 10.5% |
| 無回答 | 1 | 2.7% | 2.9% | 7.9% |
| 計 | 37 | 100.0% | 100.0% | 100.0% |

| | |
|-------------------|---------------------|
| その 他 見 意 | こだわらない |
| | どなたでも結構です。 |
| | 居住職員がいれば配置すればよい。 |
| | 居住職員の方が事がわかっているのです。 |

問10 担当職員の配置の考え方

(設問)問9で「1」「2」「3」と答えた方お聞きします。そのように考える理由をお聞かせください。

1. 「全員耕地・自治会出身者(耕地・自治会居住職員)を配置してほしい」理由

- ◆ 災害の発生した時、相談及び対応策等で期待できる。発言のできる立場の人がほしい。
- ◆ ・居住職員が担当職員になっていないため、相談したり説明を受けたりができなかった。
・居住職員の場合すぐに行動してくれるから。
- ◆ 居住職員の方が、自治会内の事情を理解しやすいと思う。
- ◆ それぞれの居住区をまずは認識してほしい。
- ◆ まず、何でも話せるよう努力。耕地の中のことを担当職員は把握してくれているから相談しやすい。

2. 「全員耕地・自治会出身者でない職員を配置してほしい」理由

3. 「耕地・自治会出身者(耕地・自治会居住職員)と耕地出身者でない職員を組み合わせ配置してほしい」理由

- ◆ ・町全体の公平性を考慮していく。
・職員の出身地区以外の地区の人とつながる意味の重要性。(視野を広げる。他地域の実情把握。)
- ◆ 居住職員と以外の職員との配置により、他地域の情報が得られやすくなる。
- ◆ 居住職員と以外の職員との配置により、他地域の情報が得られやすくなる。居住職員は居住地区内の情報について精通しているケースが多く、的確な対応ができると思われる。
もう一方が居住地以外の職員であれば、他地区の情報も収集でき、その後の行政業務に中が持てると思う。
- ◆ 居住出身外の配置も希望する。
- ◆ 耕地の行事、イベント等把握しているため行政との連絡がスムーズになる。また、他耕地の情報等も参考にしたい。
- ◆ いろいろな考えが聞けるから。
- ◆ 居住職員も他耕地の実態を知ってほしい。
- ◆ 他地区の情報を知りたい。
- ◆ 偏らないため。

問11 耕地・自治会担当制の改善

(設問) 耕地・自治会担当制の運用についてどのように感じていますか。次の中から1つだけ選んで○印をつけてください。

| 項目(選択肢) | 回答数 | 比率 | 再集計 | | H22度 | H20度 |
|---------------------------|-----|--------|---------|-------|-------|-------|
| | | | | | | |
| 1. 改善すべきことがないので今のままでよい | 11 | 29.7% | 今のまま | 54.1% | 40.0% | 52.6% |
| 2. 改善すべきことはあるが今のままでよい | 9 | 24.3% | | | | |
| 3. 改善すべきことがあるので改善に取り組むべきだ | 5 | 13.5% | 改善に取り組み | 13.5% | 37.1% | 21.1% |
| 4. わからない | 8 | 21.6% | | | | |
| 無回答 | 4 | 10.8% | 改善点なし | 29.7% | 20.0% | 15.8% |
| 計 | 37 | 100.0% | 改善点あり | 37.8% | 57.1% | 57.9% |

問12 耕地・自治会担当制改善の方向性(複数回答)

(設問) 耕地・自治会担当制をより効果的な制度に改善していくために、必要と思うことすべてに○印をつけてください。

| 項目(選択肢) | 回答数 | 比率 | H22度 | H20度 |
|---|-----|-------|-------|-------|
| 1. 耕地・自治会担当責任者が定期的(月に1回程度)に耕地総代・自治会長と連絡を取り合うこと | 9 | 24.3% | 37.8% | 50.0% |
| 2. 耕地・自治会担当職員が積極的に町行政の情報提供を行うこと | 5 | 13.5% | 40.5% | 47.4% |
| 3. 耕地・自治会担当職員が積極的に耕地・自治会の課題を把握し、その解決に向き合うこと | 11 | 29.7% | 24.3% | 34.2% |
| 4. 耕地・自治会担当職員が耕地・自治会の会議や行事に参加すること | 8 | 21.6% | 16.2% | 39.5% |
| 5. 耕地・自治会担当職員が地区内の住民と対話する機会を増やすこと | 9 | 24.3% | 18.9% | 26.3% |
| 6. 耕地・自治会が耕地・自治会担当職員から町行政の情報提供を受ける機会を増やすこと | 5 | 13.5% | 18.9% | 26.3% |
| 7. 耕地・自治会が会議や行事へ耕地・自治会担当職員の参加を要請すること | 9 | 24.3% | 5.4% | 18.4% |
| 8. 地区内の住民が耕地・自治会担当制の活用に努めること | 9 | 24.3% | 21.6% | 18.4% |
| 9. 耕地・自治会担当制の活用事例集を作り、耕地・自治会と耕地・自治会担当職員が情報を共有すること | 5 | 13.5% | 16.2% | 21.1% |
| 10. その他 | 0 | 0.0% | 8.1% | 5.3% |
| 11. わからない | 7 | 18.9% | 2.7% | 5.3% |
| 計 | 37 | | | |

問13 耕地・自治会担当制への意見・提案等

(設問)最後に、耕地・自治会担当制度をより効果があがる制度としていくために耕地総代・自治会長として日頃感じていることやご意見、ご提案をお寄せください。

- ◆ 先ず行政側が制度の経過を評価し公表すべきです。町長を含め、各課長くらいまでが成果を明らかにしていただきたい。小さな成果でも水平展開していく積極的なアプローチがなくては制度も協働の向上もないと思います。
その総括を見て、思いが通じているのか判断したいと思います。アンケートという手法も今回の設問も適当とは思えません。ほとんど無回答となってしまいます。
- ◆ 耕地担当職員が勤務時間外に会議等に参加した場合、担当職員の時間外手当は出るのでしょうか？行事や会議は土、日曜日か夜に行われます。無給での出席には限度があり、結局職員の耕地担当制の活性化にはつながらないと思います。
- ◆ 住民意識としては地域に職員が居住し、活動に加わってくれることは心強いし頼りにしているのが本音のところ。従って、この制度を生かすのは地域の工夫次第。そのためにも事例集を作り公表するのは良いアイデアと思うし、耕地・自治会長会でも情報提供を。できるだけ実例がいいと思う。
- ◆ 耕地担当制度そのものに疑問を持っているので、後半の設問には回答できなかった。
担当職員が保育士であったり、顔の知らない職員(年に1回会う)であったりして相談するより直接役場へ行き処理することで事は足りた。担当職員が耕地に見えるのは、毎年新年度総会の時の「あいさつ」のみ。
- ◆ 町と区の実施する事業に二重構造的な点が多く、要望申請等わかりづらい。また、耕地内の役割責任が多くなっている。
今後高齢化に伴い、耕地事業への不参加が年々多くなってきている。高齢者家庭を耕地としてどう支援していくかが今から対応が求められる。したがって耕地担当制度を強化していただき耕地内課題の解決の一助となってほしい。
- ◆ 耕地内防犯灯2基が接触不良で直っていない。耕地担当者にも見ていただいた。役場に電話もしている。防犯に関わるため早く修理していただきたい。耕地の総会でも我慢するよう伝えた。
- ◆ 前述どおり、任期一年で素人のために、期初に担当者とのコミュニケーションを積極的にとって欲しい。
- ◆ 「職員の耕地・自治会担当制度」の文書を年度始めにいただければ1年間もう少し効果があったかもしれませんが。説明があったかもしれませんが、制度の内容をよく理解しないまま終わりになりました。
- ◆ 特に無いです。(本郷はいろいろな窓口を区を通してになっているようなので、直接耕地と町が関わることがあまりないのでは・・・)
- ◆ 最近の業務はデスクワークが多くなっているのではないのでしょうか？
もっと現場に出て、身近な役所であってほしいと思います。
- ◆ 防災訓練に参加してくれてよかったが、住民が担当職員を気軽に利用できる姿勢となっていない。(知らない)
まず、イベント等に呼ぶ。出席してもらうことから始めたい。
- ◆ 企業で言えば中間管理職の役割と思う。行政と総代または住民とのパイプ役。
行政組織図を拝見するに、横のつながりもあるので担当職員が、職域が違ってても対応してやってほしい。行政はサービス業。気配りが必要である。
- ◆ 大変満足しています。

- ◆ ・今の担当制は文書配布の仕事しかやられていないと思う。
・担当制であるならば、行政も担当者に時間をとってもらうようにお願いしたい。
- ◆ 耕地担当職員と住民が対話する機会をもう少し作ればよいと思います。
- ◆ 耕地総会等に参加して耕地内の空気を感じ取ることも大切かと思えます。特に申請や陳情等について、耕地内のまとまりを見極めることができると思えます。
- ◆ 元気なまちづくり、地域づくりには何が必要か、どうすべきか、まちづくり推進室を中心にもつと検討してほしい。
- ◆ 会議、行事等への参加をお願いしたい。自治会担当職員の役割目的を自治会内に説明する機会が必要。
- ◆ 配布物の必要性(多すぎるのではないか?)